

一般社団法人 高齢者住宅推進機構 第6回定例セミナーのご案内

高齢者の増加に比例して認知症高齢者が増加するのに伴い、自宅や高齢者福祉施設等で生活する認知症高齢者が増加しています。最近では認知症高齢者が認知症高齢者を介護する「認認介護」や自宅で単身生活する認知症高齢者も増えております。認知症は誰にでも起こる可能性のある病気です。特に85歳以上の4人に1人は認知症状があるといわれています。

認知症状として、「もの取られ妄想」や「徘徊」などがありますが、それらの症状は、周囲の人たちの理解と環境を整えることで軽減されることから、近年は、認知症高齢者が安心して暮らせるような、さまざまな取り組みが始まっています。

そこで、今回は、認知症高齢者のこころとからだを理解し、認知症高齢者に必要な建築・住宅・まちづくりについて、認知症になっても暮らしやすい住まいの視点を盛り込みながら、日本大学名誉教授の長嶋紀一先生並びに大阪市立大学大学院生活科学研究科准教授の三浦研先生に下記により講演をお願いすることといたしました。

皆様におかれましても、いずれも関心の高い内容であると思いますので、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。受付は先着順とさせていただきますのでお早めのお申込みをお願いいたします。お申込みは、参加申込書にご記入の上、Fax または E-Mail にてお申し込みいただきますようよろしくお願い申し上げます。

できるだけ多くの会員各位に参加していただきますよう、当分の間、正会員・情報会員はともに参加者数に関わりなく参加費を無料とします。なお、一般の方は、お一人様 3,000 円をいただきます

記

日 時 平成24年8月31日(金) 13時～16時20分 開場 12時30分
会 場 住宅金融支援機構 本店1階 すまい・るホール(東京都文京区後楽1-4-10)
プログラム

1. 認知症と建築・住宅・まちづくり(仮)

大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授 三浦研

2. 認知症高齢者のこころとからだ(仮) 日本大学名誉教授 長嶋紀一

【お問合せ先】

一般社団法人 高齢者住宅推進機構 事務局 藤原・堀井・犬塚

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-20-9 京橋第八長岡ビル4階

TEL.03(6682)3685 FAX.03(6686)1411 E-mail:info@shpo.or.jp <http://www.shpo.or.jp>